

江湖諸彦又以て倦怠重來の彼れが意氣を愛撫され最大の御聲援あらん事を希上候

正大五七年七月三十日

木 鈴 商 報

(一) 號十三百貳第 (日曜月)

申上候

六月末分蜜類全國在荷

單位擔

分蜜	八二四、八七四
三溫	四三、九九七
沖繩糖	四九、九九四
合計	九一八、八六五

此數字を捉へ種々なる方面より材料を持來りて七月以後の需給を調査するもの供給不足を唱へ或は供給過剩を主張するもの區々にして一定せず試みに右約九十一萬九千の數字の内幾程の原糖を含むやを見るに約二十六萬ご見積られて居る此原糖差引たる六十五萬九千俵が純然たる直費であるござら此數丈けが七月以後六ヶ月間の供給數となる勘定である而して下半期一ヶ月十萬ごせば六十六萬丁度需給の均衡を保つ事になる併し此後昨年ご殆んど同じ状態に出辦せられざるにあらず故に察

け數は或は見積より減ずるやも知れぬ兎も角それは此後の問題である。處が此原糖差引数の六十五萬九千俵は全く直費となるべきものか或は何物かが混入して居るのかは疑問であるそれが一方今年臺灣產糖割當額より需給を調べるご下半期の供給數は四十五六萬となる無論これば獎勵輸出を十萬ご見てある一説によるご此獎勵輸出は四五萬ご言はれて居るが此邊は調査が至難であるから確實に知る事は出來ない。

◆分蜜は氣迷である七八九月十七圓二十錢見當市中の商人も地方の御客も今や迷宮裡に查さ後者は約二十萬も相違して来る此數字が判然しない迷はざるを得ない同時に誰を

△製粉 大里製粉近々賣出されんごす新しき初陣は今や斯界に重大視されて居る昨今粉も地主の御客も今や迷宮裡に呻吟して居る連日の天候は荷物の出捌けを緩ならしめた七月ご云ふ大需要期に入りて人間が爲めであらう原料安からず製粉昨今の相場は買氣の潜める大なるものがある様である九十月二圓二十七八錢は惚れに驚いた殆んど昨年の七月ご異らない状態であるのに不思議がりて居るされど二三日以前より天候も晴れた正に三伏

辰巳商報

毎月三回七ノ日發行
定價壹枚貳錢郵稅壹錢
廣告料壹行壹回貳拾錢
發行所 濱田日報社
編輯印刷人 濱田正夫

の暑熱も實現せんとして居る糖界これより多事ならんを祈る次第である。
◆精糖は各社の増設新設の新商品が市場の倉庫に秘かに弗々集りて居る様である糖商は分蜜に頭を打たれて今亦精糖に神經過敏となつて來た偶明治精糖の二十三圓を賣出すに及んで場面

△七八月二十三圓十錢の聲となる愈精糖戦の火蓋は切られたご言ふてもよからう各社之より如何なる方策を講するであろうか時は炎熱五礮を燐くの候各社自重すべし徒らに糖商を迷はしむる勿れご申上げたい。

◆最近の歐洲通信によれば和蘭に於ては天候至極良氣温暖かにして適當なる降雨あり爲めに作物は濕氣ご温度ごを

平均に得て總て發育順調である。目下甜菜は又何等の憂なく成育しつゝある加るに智利硝石の多量の着荷ありて農業家に平等潤澤に供給せられ窒素肥料欠乏の憂無く作物凡て良好である。

獨乙に於ける甜菜植付面積は四二〇、〇〇〇ヘクタール(一ヘクタール我約一町歩)。豫想せらる若し此後天候にして順調且別段の災害の起らざる限り相當なる收穫を得るであらう。而して此四二〇、〇〇〇ヘクタールの面積より産出せらる。砂糖數量は獨人の消費に當て充分なるべきも家畜飼料。ご海外輸出の餘剩無し故になるべく消費を減ぜんが爲めに獨乙に於ける各自治團は砂糖の札を發行して其供給額を制限して一面消費輕減を計り更に一方他の團体に於ては砂糖の輸出も全々禁止して居る。

註右により頃日大新聞に記載せられたる二百萬以上の豫想は思ふにあり誇大的ではあるまいか

であつて輸出數量は殆んぞ相接して居る。一九一四五一年に於て九月より一九一五年一月末に於ける在荷は一、三四六、四三四噸。本年七月三二七噸を示して居る差引三三二、期残り七ヶ月間に於ける消費糖輸出が一九一四年度同様の歩調で進むなれば在荷皆無となり譯である。去る外糖輸入の望み無き時に於て必然消費の節減を計らねばなるまい。砂糖製造業者は從前の公定價格(最高極度)一フートに付(一メートルは約二十七斤四九、一ルピーを九、四〇ルピーに値上げせられん事を當局者に嘆願し(一ルピーは平時我約六十五錢に付一斤約二十二錢を二十二錢五厘に値上げの事となる)政府亦精糖に對しては許可しなかつた。然し他の要求を許可しなかれたる地方より避難せる人民も全様耕作に從事するが是いへ尙此欠乏は依然として莫大である而して實際露西亞來期產糖如何の問題に付ては明言の限りにあらず。さるもの目下勞力の欠乏甚敷例令自由に捕虜を耕地に使役し獨軍に侵入せられたる地方より避難せる人民も全様耕作に從事するが是いへ尙此欠乏は依然として莫大である而して

佛蘭西に於て本年植付けらるべき面積は不足なるも一九一五年度の九八・二五一へクタールを超へないであらう農民一般に括菜糖度の検定の後に値段を一定すべき法規をよろこばずして、農民は其括菜引渡の際糖汁の糖分検定を製糖工場に行はれるのは農民に於て甚だ不利である卽糖度に對する自己の主張を述ぶるに困難であるからてある故に如此偏務的價格決定の規定をよろこばずして多數の砂糖以外の農作物の耕作に走らんとする傾向ありこれ其價格規定に制限無きによる事であらう。

鈴木商店黑糖相場

◎御發電は凡て(才サカス、キ)宛にて着電致し候別に町名不記共宜敷御座候

黑糖 び及白下地

(但し歩合口錢として五步半掛り可申受候)

喜界貳步	壹步半	拾錢參厘
全	壹步	九錢六厘
永良部貳步	壹步半	拾錢四厘
全	壹步	九錢六厘
宮古貳步	壹步半	拾錢四厘
全	壹步	九錢六厘
新辰琉球別撰	拾參圓九拾錢	二百斤建本造直段(百目引風袋三貫八)
全	壹步	九錢五厘
新辰東西別撰	拾參圓五拾錢	
全	壹步	九錢五厘
新辰全一ツ撰	拾四圓四拾錢	
全	壹步	九錢八厘
琉球白下	拾貳圓七拾錢	
全別撰品	拾貳圓七拾錢	
大東白下	拾貳圓七拾錢	
古瀬宇檢貳步	拾參圓四拾錢	
全	壹步半	九錢八厘
笠利貳步	拾錢參厘	九錢四厘
全	壹步	九錢四厘
拾錢六厘	錢	九錢四厘
全	壹步半	九錢四厘
琉球貳步	品	古瀬宇檢貳步
品	切	古糖格安品
全	壹步半	古糖格安品
笠利貳步	拾錢參厘	古瀬宇檢貳步
全	壹步	拾錢參厘
拾錢六厘	錢	拾錢六厘
全	壹步半	拾錢六厘
琉球貳步	品	拾錢六厘
品	切	拾錢六厘

北陸奥羽北海道向

新辰琉球別撰	拾參圓九拾錢	二百斤建本造直段(百目引風袋三貫八)
新辰東西別撰	拾參圓五拾錢	
新辰全一ツ撰	拾四圓四拾錢	
全	壹步	九錢八厘
琉球白下	拾貳圓七拾錢	
全別撰品	拾貳圓七拾錢	
大東白下	拾貳圓七拾錢	
古瀬宇檢貳步	拾參圓四拾錢	
全	壹步半	九錢八厘
笠利貳步	拾錢參厘	九錢四厘
全	壹步	九錢四厘
拾錢六厘	錢	九錢四厘
全	壹步半	九錢四厘
琉球貳步	品	古瀬宇檢貳步
品	切	古糖格安品
全	壹步半	古糖格安品
笠利貳步	拾錢參厘	古瀬宇檢貳步
全	壹步	拾錢參厘
拾錢六厘	錢	拾錢六厘
全	壹步半	拾錢六厘
琉球貳步	品	拾錢六厘
品	切	拾錢六厘

右之外規定の通荷造價申受候

大阪市南區末吉橋通二丁目

鈴木商店黑糖部